

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>青少年事業</b>			予算額	<b>56,597</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	要求	56,597
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成・非行防止を目的として、青少年向けの講座や催し等を実施し、青少年活動の振興を図ります。また、非行のない社会環境を創るため、地域の関係団体などと連携し、意識啓発活動を実施します。				財政局長	56,597
				市長	56,597
				査定区分	A
				前年度予算額	34,503
				増減	22,094
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>青少年活動施設運営事業</b>			予算額	<b>10,304</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	要求	10,304
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成及び青少年関係団体活動の充実を図るため、団体活動拠点の管理・運営を行います。				財政局長	10,304
				市長	10,304
				査定区分	A
				前年度予算額	8,287
				増減	2,017
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>青少年関係団体指導育成事業</b>			予算額	<b>23,171</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	要求	23,171
<事業の目的・内容> 青少年活動の指導者やリーダーの養成を図り、地域の青少年健全育成活動を活性化させるため、青少年の健全育成に関わる団体を支援します。				財政局長	23,171
				市長	23,171
				査定区分	A
				前年度予算額	21,191
				増減	1,980
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（子育て企画課）</b>			予算額	<b>10,928</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	17,438
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行うとともに、児童福祉専門分科会で「さいたま子ども・青少年希望プラン」の進行管理を行います。また、平成24年8月に公布された子ども・子育て支援法の規定に基づき、市町村子ども・子育て支援事業計画策定のための調査・審議を行います。				財政局長	10,928
				市長	10,928
				査定区分	C
				前年度予算額	4,008
				増減	6,920
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（子育て支援課）</b>			予算額	<b>54,747</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	57,089
＜事業の目的・内容＞ 児童系業務システムの運用や児童養護審査部会の開催など、さいたま市の児童福祉行政全般に係る管理運営を行います。				財政局長	53,347
				市長	53,347
				査定区分	B
				前年度予算額	73,317
				増減	△ 18,570
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（幼児政策課）</b>			予算額	<b>224</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	224
＜事業の目的・内容＞ 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を図ります。				財政局長	224
				市長	224
				査定区分	A
				前年度予算額	135
				増減	89
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（保育課）</b>			予算額	<b>11,135</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	11,135
＜事業の目的・内容＞ 保育料の賦課徴収業務等を円滑に行います。				財政局長	11,135
				市長	11,135
				査定区分	A
				前年度予算額	12,256
				増減	△ 1,121
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童相談所運営事業</b>			予算額	<b>16,984</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	17,585
＜事業の目的・内容＞ 児童相談所は、児童に関する様々な問題について、相談に応じ、児童が抱える問題あるいは真のニーズ、置かれた環境等を的確に捉え、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことによって、児童の福祉の向上を図るとともにその権利を保護します。				財政局長	16,984
				市長	16,984
				査定区分	B
				前年度予算額	23,069
				増減	△ 6,085
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童相談等特別事業</b>			予算額	<b>28,331</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	28,331
<事業の目的・内容> 児童や家庭を取り巻く環境の変化により児童虐待をはじめ、少年非行、ひきこもり等、複雑、深刻化する児童問題に適切に対応するため、児童相談所等特別事業(カウンセリング強化事業、24時間・365日体制強化事業、ひきこもり等児童福祉対策事業等)を実施します。				財政局長	28,331
				市長	28,331
				査定区分	A
				前年度予算額	27,577
				増減	754
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>里親支援機関事業</b>			予算額	<b>6,261</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	8,505
<事業の目的・内容> 里親制度は、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当と認められる児童の養育を里親に委託する制度です。この制度の委託推進と、里親及び里親になることを希望する者に対する研修の実施、養育里親及びさいたま市里親会への補助を行います。				財政局長	6,261
				市長	6,261
				査定区分	C
				前年度予算額	6,534
				増減	△ 273
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>子育て支援推進事業(子育て企画課)</b>			予算額	<b>20,814</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	32,996
<事業の目的・内容> 社会全体での子育て推進や子どもの社会参画意識の醸成のため、子ども・青少年フォーラムや、子どもがつくるまち事業を実施します。 子育て家庭におけるワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、子ども向けの遊び・学び活動や子育て支援活動の充実のため、どこでもキッズミュージアム事業を実施します。				財政局長	20,814
				市長	20,814
				査定区分	C
				前年度予算額	16,750
				増減	4,064
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>子育て支援推進事業(子育て支援課)</b>			予算額	<b>204,519</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	211,022
<事業の目的・内容> 親の子育ての負担感、不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、各種子育て支援事業を実施します。				財政局長	210,844
				市長	210,844
				査定区分	B
				前年度予算額	206,184
				増減	△ 1,665
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>助産施設入所委託事業</b>			予算額	<b>1,350</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	1,350
<事業の目的・内容> 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由で入院助産を受けられない妊産婦を支援します。				財政局長	1,350
				市長	1,350
				査定区分	A
				前年度予算額	1,350
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>ひとり親家庭等福祉事業</b>			予算額	<b>126,640</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	126,640
<事業の目的・内容> ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行います。				財政局長	126,640
				市長	126,640
				査定区分	A
				前年度予算額	163,724
				増減	△ 37,084
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>家庭児童相談事業</b>			予算額	<b>19,126</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	19,126
<事業の目的・内容> 一般家庭における児童の諸問題について、市民からの相談に応じ、指導等を行います。				財政局長	19,126
				市長	19,126
				査定区分	A
				前年度予算額	19,163
				増減	△ 37
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童手当等給付事業</b>			予算額	<b>20,802,660</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	20,813,685
<事業の目的・内容> 次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給します。				財政局長	20,813,685
				市長	20,813,685
				査定区分	A
				前年度予算額	21,643,509
				増減	△ 840,849
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童扶養手当事務事業</b>			予算額	<b>3,351,410</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	3,430,193
<事業の目的・内容> 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給します。				財政局長	3,351,410
				市長	3,351,410
				査定区分	B
				前年度予算額	3,323,227
				増減	28,183
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>ファミリー・サポート・センター運営事業</b>			予算額	<b>36,597</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	36,597
<事業の目的・内容> 働く親たちが仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援の推進を図ります。				財政局長	36,597
				市長	36,597
				査定区分	A
				前年度予算額	31,113
				増減	5,484
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童虐待防止対策事業</b>			予算額	<b>28,221</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	28,221
<事業の目的・内容> 児童虐待の発生予防から家族の再統合にいたるまでの切れ目のない支援を図ります。				財政局長	28,221
				市長	28,221
				査定区分	A
				前年度予算額	28,655
				増減	△ 434
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>放課後児童健全育成事業</b>			予算額	<b>1,705,681</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	1,705,681
<事業の目的・内容> 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて指導員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。				財政局長	1,705,681
				市長	1,705,681
				査定区分	A
				前年度予算額	1,641,367
				増減	64,314
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校放課後児童対策事業</b>			予算額	<b>20,258</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	20,258
<事業の目的・内容> 県内の特別支援学校等に通う障害のある児童の放課後や夏休み等の居場所の確保及び集団生活による組織的な指導により、障害児の健全育成を図るため、特別支援学校放課後児童クラブに対し、人件費等の運営費を助成します。				財政局長	20,258
				市長	20,258
				査定区分	A
				前年度予算額	39,632
				増減	△ 19,374
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>放課後チャレンジスクール推進事業</b>			予算額	<b>85,589</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	85,589
<事業の目的・内容> 放課後等に小学校の教室や体育館等を活用し、地域の方々の参画を得て、遊び、スポーツ、文化活動、体験活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。				財政局長	85,589
				市長	85,589
				査定区分	A
				前年度予算額	108,584
				増減	△ 22,995
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉施設入所措置等事業</b>			予算額	<b>1,572,338</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	1,572,338
<事業の目的・内容> 児童養護施設等の入所措置若しくは一時保護委託した場合、又は、里親に委託措置した場合に、措置委託後の養育費につき、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために要する入所児童処遇費、職員処遇費及び施設の維持管理費を支弁します。				財政局長	1,572,338
				市長	1,572,338
				査定区分	A
				前年度予算額	1,690,514
				増減	△ 118,176
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童自立支援総合対策事業</b>			予算額	<b>31,609</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	31,609
<事業の目的・内容> 施設の特徴、特徴を生かした運営を実現させるとともに、職員の保有する資格(教員、心理等)を活用したきめ細やかな児童処遇を実施し、施設の専門性を高めるとともに処遇の高度化を図り、家庭環境や家族の状況変化により、多様化している児童の処遇や、施設機能を高め、児童の自立を支援します。				財政局長	31,609
				市長	31,609
				査定区分	A
				前年度予算額	31,609
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>3,719</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	3,719
<事業の目的・内容> 母子寡婦福祉資金の貸付事業の実施に必要な財源を確保するため、母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計への繰出しを行います。				財政局長	3,719
				市長	3,719
				査定区分	A
				前年度予算額	19,797
				増減	△ 16,078
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>家庭的保育事業</b>			予算額	<b>0</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. -	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	8,571
<事業の目的・内容> 待機児童解消対策のひとつとして、家庭的保育者の自宅等において、少人数で家庭的な保育を行います。				財政局長	0
				市長	0
				査定区分	E
				前年度予算額	-
				増減	0
査定の考え方	国の子ども・子育て関連3法の動向を注視する必要があることから、予算化を見送りました。				
事務事業名	<b>(仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業</b>			予算額	<b>89,839</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	102,104
<事業の目的・内容> 子ども・家庭をとりまく課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設を整備します。				財政局長	89,839
				市長	89,839
				査定区分	B
				前年度予算額	1,322
				増減	88,517
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>母子生活支援施設管理運営事業</b>			予算額	<b>91,919</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	91,919
<事業の目的・内容> 配偶者のない女子とその監護すべき児童を入所させて保護する施設である母子生活支援施設の管理運営を行います。				財政局長	91,919
				市長	91,919
				査定区分	A
				前年度予算額	121,419
				増減	△ 29,500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童養護施設等管理運営事業</b>			予算額	<b>201,454</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	201,454
<事業の目的・内容> 保護者がいない・養育能力がない等の家庭環境上の問題を抱える乳児を除いた1歳から18歳未満の児童を保護・養育し、家庭復帰や社会的自立を支援する児童養護施設の管理運営を行います。				財政局長	201,454
				市長	201,454
				査定区分	A
				前年度予算額	204,335
				増減	△ 2,881
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童センター管理運営事業</b>			予算額	<b>641,863</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	682,528
<事業の目的・内容> 児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とした児童センターの管理運営を行います。				財政局長	641,863
				市長	641,863
				査定区分	B
				前年度予算額	597,970
				増減	43,893
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童センター整備事業</b>			予算額	<b>297</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	596,572
<事業の目的・内容> 行政区に最低1館の設置を目標に、児童センターの整備を行うとともに、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などにも配慮し、児童センターを整備します。				財政局長	297
				市長	297
				査定区分	E
				前年度予算額	297
				増減	0
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>放課後児童健全育成施設整備事業</b>			予算額	<b>66,885</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	72,622
<事業の目的・内容> 民設クラブの新設、移転、分離を促進することにより、待機児童の解消及び保育環境の改善を図ります。				財政局長	66,885
				市長	66,885
				査定区分	B
				前年度予算額	322,089
				増減	△ 255,204
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>一時保護所管理運営事業</b>			予算額	<b>51,231</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	51,469
<事業の目的・内容> 棄児・家出児童などで宿所が無い場合や虐待・放任などの理由により児童を家庭から一時的に引き離す必要があるときなど、緊急に保護を必要とする児童を一時的に保護し、児童の心のケア等を行います。				財政局長	51,231
				市長	51,231
				査定区分	B
				前年度予算額	48,130
				増減	3,101
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>民間保育所等施設整備事業</b>			予算額	<b>1,334,131</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	1,334,131
<事業の目的・内容> 保育を必要とする全ての児童が利用できるよう認可保育所整備を促進し、保育所入所待機児童の解消を進めます。				財政局長	1,334,131
				市長	1,334,131
				査定区分	A
				前年度予算額	1,554,045
				増減	△ 219,914
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>幼稚園就園奨励事業</b>			予算額	<b>2,321,454</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	2,321,454
<事業の目的・内容> 幼稚園児をもつ保護者に対して助成することにより、保護者の教育費負担を軽減し、幼児の幼稚園への就園を奨励します。				財政局長	2,321,454
				市長	2,321,454
				査定区分	A
				前年度予算額	2,330,399
				増減	△ 8,945
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>私立幼稚園助成事業</b>			予算額	<b>315,652</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	315,652
<事業の目的・内容> 私立幼稚園の運営等に対して助成することにより、私立幼稚園の教育環境の維持・向上を図ります。				財政局長	315,652
				市長	315,652
				査定区分	A
				前年度予算額	331,847
				増減	△ 16,195
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼児教育推進事業</b>			予算額	<b>1,091</b>		
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	28,499		
<事業の目的・内容> 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市幼児教育のあり方検討会議」からの提言を踏まえ、より良い幼児教育に資する各種事業を実施します。				財政局長	306		
				市長		306	
				査定区分	E		
				前年度予算額	0		
				増減	皆増		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						
事務事業名	<b>保育所管理運営事業</b>			予算額	<b>2,813,282</b>		
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	3,139,047		
<事業の目的・内容> 児童福祉法第24条に基づく保育の実施を行い、公立保育園の管理運営を行います。				財政局長	2,813,282		
				市長		2,813,282	
				査定区分	B		
				前年度予算額	3,301,146		
				増減	△ 487,864		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>民間保育所等運営事業</b>			予算額	<b>8,954,255</b>		
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	8,961,805		
<事業の目的・内容> 民間保育所における、多様な保育ニーズに対応するため、また、保育内容の充実を図るため運営支援を行います。				財政局長	8,954,255		
				市長		8,954,255	
				査定区分	B		
				前年度予算額	8,192,524		
				増減	761,731		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>認可外保育施設運営事業</b>			予算額	<b>2,276,174</b>		
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	2,305,421		
<事業の目的・内容> 認可外保育施設のうち、ナーサリールーム、家庭保育室として認定した施設に対して助成を行います。また、地域型事業所内保育施設としての施設整備を承認した施設に対して運営費の助成を行います。				財政局長	2,276,174		
				市長		2,276,174	
				査定区分	B		
				前年度予算額	2,181,110		
				増減	95,064		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>のびのびプラザ大宮管理運営調整事業</b>			予算額	<b>91,547</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	120,511
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四土地区画整理事業地内の公共用地に整備した、保育・子育て支援を主な目的とした複合施設「のびのびプラザ大宮」の管理業務を行います。				財政局長	92,332
				市長	92,332
				査定区分	C
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>障害児総合療育施設維持管理事業</b>			予算額	<b>86,063</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	86,143
<事業の目的・内容> ひまわり学園の施設を適正に維持管理し、利用者に対して安全性と快適性を確保します。				財政局長	86,063
				市長	86,063
				査定区分	B
				前年度予算額	71,821
				増減	14,242
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>診療検査事業</b>			予算額	<b>64,634</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	64,634
<事業の目的・内容> ひまわり学園内に設置されている診療所の運営を行います。				財政局長	64,634
				市長	64,634
				査定区分	A
				前年度予算額	70,283
				増減	△ 5,649
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>外来療育事業</b>			予算額	<b>5,422</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	5,422
<事業の目的・内容> 療育を計画的に実施するために、まず外来での療育を行い、必要に応じて通所につなげます。また、肢体不自由児、知的障害児及び難聴言語障害児のほか、情緒や行動の障害を抱えている子や幼稚園、保育園での不適応児など、当施設の機能を発揮し、幅広い対応を行います。				財政局長	5,422
				市長	5,422
				査定区分	A
				前年度予算額	4,480
				増減	942
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童発達支援センター運営事業</b>			予算額	<b>43,404</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	43,404
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う主として肢体不自由児、知的障害児、難聴幼児の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行い、理学・作業・言語の各療法や心理指導を交えての訓練等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を行います。				財政局長	43,404
				市長	43,404
				査定区分	A
				前年度予算額	33,093
				増減	10,311
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>発達障害児支援事業</b>			予算額	<b>14,102</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	14,102
<事業の目的・内容> 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるようにするため、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制、支援方法等を関係者に普及することを目的とします。				財政局長	14,102
				市長	14,102
				査定区分	A
				前年度予算額	13,978
				増減	124
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>療育センター維持管理事業</b>			予算額	<b>33,012</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	33,012
<事業の目的・内容> 療育センターさくら草の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保するための施設維持管理を行います。				財政局長	33,012
				市長	33,012
				査定区分	A
				前年度予算額	32,260
				増減	752
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>療育センター診療所運営事業</b>			予算額	<b>27,566</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	27,566
<事業の目的・内容> 障害児の傷病等の症状改善、障害児や保護者の福祉の増進及び療育体制の充実を図るものです。				財政局長	27,566
				市長	27,566
				査定区分	A
				前年度予算額	23,322
				増減	4,244
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>療育センター外来・地域療育事業</b>			予算額	<b>1,717</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	1,717
<事業の目的・内容> さいたま市南部における障害児療育の拠点施設として、障害児の早期療育や家族支援を行い、併せて職員の派遣や研修等による家族や保育園等への地域支援を行います。				財政局長	1,717
				市長	1,717
				査定区分	A
				前年度予算額	3,786
				増減	△ 2,069
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>療育センター児童発達支援センター運営事業</b>			予算額	<b>165,815</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	165,815
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を実施します。				財政局長	165,815
				市長	165,815
				査定区分	A
				前年度予算額	171,172
				増減	△ 5,357
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



(特別会計)

(単位：千円)

会計名	母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	予算額	44,000
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 341		要求	44,000
＜事業の目的・内容＞ 経済的に厳しい状況にある母子家庭及び寡婦家庭の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付けを行います。		財政局長	44,000
		市長	44,000
		査定区分	A
		前年度予算額	64,000
		増減	△ 20,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。